

南中だより

小中連携交流授業が南小学校で開催される！

10月31日（月）、南小学校において本校1年3組の生徒が南小学校6年生と一緒に集団行動について学習しました。これは毎年恒例になっており、南小学校児童には、本校の取り組みの一環を理解してもらおう機会であり、本校生徒にとってはリーダー性を養う機会となっています。

今後も英語や道徳の授業などで小中連携を進めて参ります。

なお、この様子は南小学校のホームページ (<http://www.s-minami.itami.ed.jp>) に掲載されています。

参加した生徒の感想文を紹介します。

1年3組 I・A

私が一番小中連携交流授業で学んだことは教えることの重要さです。自分たちはやり方がわかっているけど、どう伝えればいいのかわからなかったし、6年生の子たちもはずかしがってしてくれなかったり、行動してくれるまで長かったです。でも、みんなの下の名前で呼んで、「すごい！」とか「○○ちゃんいい感じ！」と褒めたら、ちょっとずつしてくれて笑顔も増えてきました。そして、「これであってる？」など質問もしてくれて、真剣に取り組んでくれました。集まる前に6年生の女の子たちが「飯島さんの教え方上手かったし、楽しかった」と言ってくれました。本番は私がテンパってしまって、声もあまり出なかったけど、帰るときに、「めっちゃ楽しかった！ありがとうございます」と言ってくれて、本当にうれしかったです。こんなことを言ってくれるなんて思わなかったの、すごくやりがいもあったし、教えることの難しさも学びました。私がリーダーとして教えることができ本当にやりがいがありました。ありがとうございます。

文化祭を終えて①

今回は、先日行われた1年生の文化祭の感想文を紹介します。

2年生・3年生の感想文は次回に紹介します。

1年2組 M・K

中学生になって初めて文化祭を味わいました。私は運動部なので、普段全く関わらない文化部の発表はおもしろいものでした。どの部もたくさん工夫がされていて、とても楽しませてもらいました。特に吹奏楽部は「一体感」というものを感じました。その上、一人一人が楽しみながら演奏していて「いいなあ」とうらやましくなりました。

私も団体競技をやっているの、一人でもかけたらダメ。というのを、見ている側の立場で感じ取ることができました。それは、今回の「合唱

コンクール」にもつながっていると思います。私達が歌ったものは「大切なもの」です。

私自身、初めはこの曲があまり好きではありませんでした。曲が決まってから最初の方は体育大会などで音楽の授業が少なく、このままで大丈夫だろうか？という不安がありました。でも、毎日6時間目の合唱練習が始まると、自分たちがダメなところ、できていてほめられるところがはっきり見えるようになりました。曲はソプラノ、アルト、テノールに分かれているので、それぞれのパートを高めるのも必要だし、全体で響かせるのも必要でとても難しいです。私はアルトをやりました。正直初めての頃は、音程をつかむのが難しかったです。でも、パートリーダーを中心に何回も何回も曲を聴いて、音程がつかめるようになったら曲の表情、全体で合わせたときのバランスなどたくさんやることができました。普段はあまり意見を言うことはしない私だけど、パート練習ではたくさん意見を出しました。みんなとても真剣に取り組んでいて、私の意見にも耳を傾けてくれました。毎日、パートリーダーが的確に指摘してくれて、しっかりと目標を立ててくれてとてもスムーズに練習ができました。日が経つにつれてだんだん男子の声や音程も良くなりソプラノも声が出るようになり、みんなの努力の成果がしっかりと結果につながり出しました。ピアノや指揮者の人も一人というポジションの中とても責任の重い役割を果たしてくれました。自分たちは歌っている中なのでどう聞こえているかわからないから、ピアノや指揮者の人のアドバイスはとても参考になりました。2組はこの合唱練習の中でとても団結力やまとまりを強めたと思います。

そして本番、プログラム5という後ろの方。ほとんどのクラスを聞いてからの本番です。どのクラスもリハーサルの時よりはるかにレベルが上がっていました。とても驚いたし、緊張にもつながりました。舞台の上に立つと、手や口の震えが止まらなくて正直歌いにくかったです。結果は金賞。女子みんなで手をつないで結果を待っていました。みんな手汗で手はビチョビチョでした。金賞と聞いたとき想像以上にうれしかったです。賞をもらえることも予想していなかったし、自分たちの努力が認められたという喜びと自分たちが学年で一番。自分たちより上がないことがとてもうれしかったです。

体育大会のムカデ競走では2位。私自身これはメッチャ×100悔しかったです。自分たちの努力を超えたクラスがいた。自分たちより団結していたクラスがあった。そのことがとても悔しかったです。たとえ2位で賞が取れても・・・でも、合唱コンクールで金を取りました。あと1歩の1歩を確実に進めたということが目に見えて、とても「自分達はしっかりとやった。」と実感しました。これで行事はおわり。どの行事もサイコーの思い出です。最初はキラリだった大切なもの。今では2組の団結力を見せつけることのできる大切な曲です。

空に光る星を君と数えた夜

あの日も今日のような風が吹いていた

あれからいくつもの季節こえて時をすごし

それでもあの想いをずーと忘れることはない

大切なものに気づかないボクがいた

今、胸の中にあるあたたかいこの気持ち